

## 令和4年度原子力環境センターバックヤードツアーについて

原子力環境センターでは、安全協定及び安全確認協定に基づく環境モニタリングや原子力防災対策等の事業を実施した結果を公表し、原子力に関する正しい知識の広報活動を実施してきました。

その一環として今年度は、小学生高学年を対象に、センターの業務に触れることにより、放射線の理解推進を目的として、原子力環境センターバックヤードツアーを開催しました。

放射線に関する正しい知識や正確な情報を分かりやすく地域住民に対し提供するため、今後も継続的に広報活動を実施していきます。

### 【開催概要】

- 1 日時／令和4年(2022年)8月10日(水)10:00～11:45
- 2 場所／北海道原子力環境センター
- 3 参加児童／8名、保護者／3名
- 4 内容／人工イクラ制作体験、バックヤード見学、モニタリングカー体験、クイズ大会

### 人工イクラ制作体験の様子

子どもたちに実験を通して科学の面白さを体験してもらい、科学への興味をいっしょに育てていくことを目指して人工イクラ制作体験を実施しました。

人工イクラ制作体験は、みんな楽しそうに作業していました。様々な色や形の人工イクラを作りました。



### バックヤード見学の様子

原子力環境センターのお仕事を子どもたちに知ってもらうため、普段は見学できない放射線分析装置などを設置している計測室を見学しました。

本物の精密測定機器を目の前にしてちょっと緊張みかな？



### モニタリングカー体験の様子

モニタリングカーに搭載している測定装置に触れることで、目に見えない放射線の測り方や自然界にも放射線が存在することを知ってもらうなど、正しい知識の普及を目的に実施しました。

測定装置を操作する機会はめったにないので、興味津々！



### クイズ大会の様子

今回のバックヤードツアーで学んだ科学実験などに関する知識や原子力環境センターのお仕事を再確認するために、本ツアーで学んだ内容を中心としたクイズ大会を開催しました。

#### —参加者の声—

- 人工イクラができることが不思議で楽しかった。
- このようなイベントがあったらまた参加してみたい。

